

合併に係る事前開示書類

当社は、2024年1月31日付当社取締役会決議に基づき、当社を吸収合併存続会社、株式会社C r a f t E g gを吸収合併消滅会社とする吸収合併（以下「本合併」といいます。）を行うことといたしました。つきましては、会社法第794条第1項及び会社法施行規則第191条の定めに従い、下記の通り吸収合併契約の内容その他法務省令に定める事項を記載した書面を備え置くこととします。

- (1) 本合併契約の内容
2024年1月31日付合併契約書の内容は、別添のとおりです。
- (2) 対価及びその割当ての相当性に関する事項
当社は、本合併に際して対価の交付は行いません。当社は、吸収合併消滅会社である株式会社C r a f t E g gの発行済株式全部を所有しているため、かかる取り扱いは相当であると考えております。
- (3) 新株予約権の承継の相当性に関する事項
吸収合併消滅会社である株式会社C r a f t E g gは、新株予約権を発行していませんので、該当事項はありません。
- (4) 吸収合併消滅会社の計算書類等に関する事項
吸収合併消滅会社である株式会社C r a f t E g gの最終事業年度（2022年10月1日～2023年9月30日）に係る計算書類等は別添のとおりです。
- (5) 吸収合併存続会社又は吸収合併消滅会社において最終の事業年度末日後に生じた重要な財産の処分、重大な債務の負担その他の会社財産の状況に重要な影響を与える事象
該当事項はありません。
- (6) 吸収合併存続会社の債務の履行の見込みに関する事項
2023年12月31日現在、当社及び吸収合併消滅会社の貸借対照表における資産の額、負債の額及び純資産の額は下表のとおりです。（単位：百万円）

| | 資産の額 | 負債の額 | 純資産の額 |
|----------|---------|---------|--------|
| 吸収合併消滅会社 | 2,185 | 989 | 1,196 |
| 当社 | 190,962 | 158,188 | 32,774 |

この結果、いずれの会社についても、資産内容に照らして支払能力に問題はなく、また、本合併の効力発生日までに資産及び負債の状態に重大な変動を生じる事態は現在のところ予測されておられませんので、本合併により当社の負担すべき債務についての履行見込みはありと判断します。

合併契約書

株式会社サイバーエージェント（以下、甲という。）と株式会社 Craft Egg（以下、乙という。）は、次の通り合併に関する契約を締結する。

（合併の方法）

第1条 甲と乙は、甲を吸収合併存続会社、乙を吸収合併消滅会社として合併し、甲は乙の権利義務の全部を承継する。

2 合併に係る吸収合併存続会社及び吸収合併消滅会社の商号及び本店は、次のとおりである。

(1) 吸収合併存続会社

商号：株式会社サイバーエージェント

本店：東京都渋谷区宇田川町40番1号

(2) 吸収合併消滅会社

商号：株式会社Craft Egg

本店：東京都渋谷区宇田川町40番1号

（合併に際して発行する株式等）

第2条 甲は、乙の発行済株式の全てを所有しているので、合併に際して甲の株式を含め一切の対価を割当交付しない。

（増加すべき資本金及び準備金）

第3条 合併により増加すべき甲の資本金、資本準備金及び利益準備金の額は次の通りとする。ただし、効力発生日における乙の資産及び負債の状態により、甲乙協議の上、これを変更することができる。

(1) 資本金：合併により資本金は増加しないものとする。

(2) 資本準備金：合併により資本準備金は増加しないものとする。

(3) 利益準備金：合併により利益準備金は増加しないものとする。

（合併契約書の承認）

第4条 乙は、会社法第784条第1項に基づき、本契約について株主総会の承認を経ないで合併を行う。

2 甲は、会社法第796条第2項に基づき、本契約について株主総会の承認を経ないで合併を行う。

（効力発生日）

第5条 効力発生日は、2024年4月1日とする。ただし、合併手続き進行上の必要性その他の事由により、甲乙協議の上、会社法の規定に従い、これを変更することができる。

（会社財産の引継）

第6条 乙は、2023年12月31日現在の貸借対照表その他同日現在の計算を基礎とし、これに効力発生日までの増減を加除した一切の資産、負債及び権利義務を効力発生日において甲に引継ぐ。

（会社財産の管理義務）

第7条 甲及び乙は、本契約締結後効力発生日まで、善良なる管理者の注意をもってその業務執行及び財産の管理、運営を行い、その財産及び権利義務に重大な影響を及ぼすおそれのある行為を行う場合には、あらかじめ甲乙協議し合意の上、これを行う。

(従業員の引継及びその処遇)

第8条 甲は、効力発生日において、乙の従業員を引継ぐものとし、従業員に関する処遇については、別に甲乙協議の上、これを定める。

(退任取締役及び監査役の処遇)

第9条 合併に際して甲の取締役等に就任しない乙の取締役または監査役に対し、効力発生日前日までの在任期間にかかる報酬等を支給する場合は、乙の株主総会における承認を得て行うものとするほか、甲乙協議して定めるものとする。

(合併条件の変更及び合併契約の解除)

第10条 本契約締結の日から効力発生日までに、天災地変その他の事由により、甲または乙の資産状態、経営状態に重大な変動が生じたときは、甲乙協議の上、書面により合併条件を変更し、または本契約を解除することができる。

(本契約の効力)

第11条 本契約は、本契約の履行に必要な法令に定める関係官公庁の承認を得られないときは、その効力を失う。

(本契約に定めない事項)

第12条 本契約に定める事項のほか、合併に関し必要な事項は、本契約の趣旨に従い、甲乙協議の上、これを定める。

本契約締結の証として本書1通を作成し、甲乙記名捺印の上、甲が原本、乙がその写しを保有する。

2024年1月31日

甲 東京都渋谷区宇田川町40番1号
株式会社サイバーエージェント
代表取締役 藤田 晋

DocuSigned by:



乙 東京都渋谷区宇田川町40番1号
株式会社Craft Egg
代表取締役 森川 修一

DocuSigned by:



株式会社Craft Egg 事業報告

第10期

<自2022/10/1～至2023/9/30>

1. 会社の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果

当事業年度の営業損失は387百万円、経常利益は956百万円、当期純利益は317百万円となりました。

② 設備投資の状況

該当事項はありません。

③ 資金調達の状況

該当事項はありません。

④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受の状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

該当事項はありません。

(2) 財産及び損益の状況

| 区 分 | 第7期 (2020年9月期) | 第8期 (2021年9月期) | 第9期 (2022年9月期) | 第10期 (2023年9月期) 当事業年度 |
|-------------------------|-------------------|-------------------|-------------------|-----------------------------|
| 売上高 | 12,888百万円 | 6,780百万円 | 4,806百万円 | 4,212百万円 |
| 当期純利益 (△損失) | 1,805百万円 | 497百万円 | △435百万円 | 317百万円 |
| 1株あたり当期 純利益(△損 失) | 900,698円80銭 | 252,743円90銭 | △221,181円03銭 | 162,566円59銭 |
| 総資産 | 6,287百万円 | 4,382百万円 | 3,167百万円 | 1,878百万円 |
| 純資産 | 3,787百万円 | 3,084百万円 | 2,049百万円 | 874百万円 |
| 1株あたり純資 産額 | 1,889,113円24銭 | 1,568,086円04銭 | 1,041,871円01銭 | 447,087円73銭 |

(3) 重要な親会社及び子会社の状況

①親会社の状況

当会社の親会社は株式会社サイバーエージェントであり、同社は当社の株式1,920株（議決権比率100%）を保有しております。

②子会社の状況

| 名称 | 出資比率 | 主要な事業内容 |
|----------------------|--------|-----------------|
| 株式会社Colorful Palette | 89.99% | スマートデバイス向けゲーム事業 |

(4) 対処すべき課題

現状の課題としましては、収益性、技術力が挙げられます。これら課題を改善するために、組織体制の構築、営業力の強化、システム開発体制の強化を推進しつつ、引き続き株主である株式会社サイバーエージェントとのさらなる関係強化にも努めてまいります。

(5) 主要な事業の内容

当社は、スマートデバイス向けゲーム事業を主たる事業としております。

(6) 主要な営業所現在)

| 名称 | 所在地 |
|----|-----------------|
| 本社 | 東京都渋谷区宇田川町40番1号 |

(7) 使用人の状況（2023年9月30日現在）

| | |
|------|-----|
| 従業員数 | 56名 |
|------|-----|

(注) パート及び派遣社員等の臨時使用人の人数は、含まれておりません。

(8) 主要な借入先の状況（2023年9月30日現在）

該当事項はありません。

(9) その他会社の現況に関する重要な事項（2023年9月30日現在）

該当事項はありません。

2. 株式の状況（2023年9月30日現在）

- ① 発行可能株式数 8,000株
- ② 発行済株式の総数 1,920株
- ③ 株主数 1名

④ 発行済株式の総数の10分の1以上の数の株式を保有する株主

| 株主名 | 当社への出資状況 | |
|----------------|----------|---------|
| | 持株数(株) | 出資比率(%) |
| 株式会社サイバーエージェント | 1,920 | 100 |

3. 新株予約権等の状況(2023年9月30日現在)

該当事項はありません。

4. 会社役員の状況(2023年9月30日現在)

① 取締役及び監査役の状況

| 会社における地位 | 氏名 | 担当及び重要な兼職の状況 |
|----------|----------|--|
| 代表取締役 | 森川 修一 | |
| 取締役 | 日高 裕介 | 株式会社サイバーエージェント 取締役 執行役員 副社長 株式会社Cygames 取締役 株式会社サムザップ 代表取締役 |
| 取締役 | 鷹嘴(吉田) 恵 | |
| 監査役 | 川邊 俊彦 | |

② 事業年度中に退任した取締役及び監査役

該当事項はありません。

③ 社外役員に関する事項

該当事項はありません。

5. 決算報告

次頁以降の決算報告書をご確認ください。

決算報告書

(第 10 期)

自 2022年 10月 1日
至 2023年 9月 30日

株式会社Craft Egg

東京都渋谷区宇田川町40番1号

損益計算書

自 2022年 10月 1日 至 2023年 9月 30日

(当期累計期間)

株式会社Craft Egg

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 | 金 額 |
|---------------------|---------------|---------------|
| 【売上高】 | | |
| 課金売上高 | 3,709,990,383 | |
| その他売上高 | 498,761,285 | |
| 広告売上高 | 111,176 | |
| 商品売上高 | 3,206,609 | |
| 売上高合計 | | 4,212,069,453 |
| 【売上原価】 | | |
| 期首商品棚卸高 | 3,410,701 | |
| 商品仕入高 | 45,198,949 | |
| SGE共通費_原価 | 616,131 | |
| 給与手当_原価 | 262,054,773 | |
| 人材派遣料_原価 | 60,757,019 | |
| 業務委託インソース_原価 | 208,278,929 | |
| 法定福利費_原価 | 40,016,928 | |
| 外注費_原価 | 1,282,959,070 | |
| サーバ利用料_原価 | 136,951,041 | |
| プラットフォーム利用料_原価 | 1,067,784,992 | |
| システム利用料_原価 | 15,313,942 | |
| ソフトウェア償却費_原価 | 105,030,905 | |
| 他勘定振替_原価 | 624,454,542 | |
| レベニューシェア_原価 | 636,783,912 | |
| 地代家賃_原価 | 8,763,000 | |
| コンテンツ費用_原価 | 101,098,617 | |
| 期末商品棚卸高 | 4,283,414 | |
| 売上総利益 | | 3,346,280,953 |
| 【販売費及び一般管理費】 | | 865,788,500 |
| 営業利益 | | 1,253,355,598 |
| 【営業外収益】 | | △387,567,098 |
| 受取配当金 | 1,349,859,750 | |
| 消費税差額_収益 | 979 | |
| 備品等譲渡益 | 2,366,042 | |
| 税金還付 | 346,100 | |
| 営業外収益合計 | | 1,352,572,871 |
| 【営業外費用】 | | |
| 支払保証料 | 246,323 | |
| 為替差損 | 7,857,326 | |
| 消費税差額_費用 | 673,103 | |
| 営業外費用合計 | | 8,776,752 |
| 経常利益 | | 956,229,021 |
| 【特別利益】 | | |
| その他の特別利益 | 45,426,934 | |
| 特別利益合計 | | 45,426,934 |
| 【特別損失】 | | |
| 減損損失 | 649,281,212 | |
| 特別損失合計 | | 649,281,212 |
| 税引前当期純利益 | | 352,374,743 |
| 法人税等合計 | | 0 |
| 法人税、住民税及び事業税 | △16,443,386 | |
| 法人税等調整額 | △46,914,831 | |
| 過年度法人税等 | 97,890,343 | |
| 当期純利益 | | 317,842,617 |

販売費及び一般管理費明細書

自 2022年 10月 1日 至 2023年 9月 30日

(当期累計期間)

株式会社Craft Egg

(単位：円)

| 科 目 | 金 額 |
|----------------|---------------|
| 役員報酬 | 37,774,000 |
| 給与手当 | 245,863,185 |
| 雑給与 | 2,411,424 |
| 法定福利費 | 37,719,479 |
| 福利厚生費 | 1,807,672 |
| 通勤交通費 | 9,738,127 |
| 業務委託インソース | 23,303,282 |
| 地代家賃 | 52,660,931 |
| 共益費 | 691,502 |
| 租税公課 | 4,537,950 |
| 消耗品費 | 18,943,079 |
| 減価償却費 | 9,457,872 |
| ソフトウェア償却費 | 1,806,418 |
| 一括償却資産 | 109,500 |
| 旅費交通費 | 4,895,967 |
| 通信費 | 9,080,857 |
| 会議費 | 3,698,355 |
| 水道光熱費 | 3,619,647 |
| 支払手数料 | 3,131,052 |
| 新聞図書費 | 111,571 |
| 広告宣伝費 | 397,366,239 |
| 交際費 | 14,832,359 |
| 採用費 | 13,332,670 |
| グループ運営費 | 73,350,000 |
| 雑費 | 2,331,605 |
| 勤続インセンティブ引当金繰入 | 4,741,949 |
| 外注費 | 129,244,643 |
| 接待交際費_社外会食 | 7,761,933 |
| システム利用料 | 50,278,304 |
| SGE共通費 | 68,284,869 |
| 他勘定振替 | △12,828,815 |
| 人材派遣料 | 12,199,878 |
| 租税公課_外国税 | 21,098,094 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 1,253,355,598 |

株主資本等変動計算書

自 2022年 10月 1日 至 2023年 9月 30日

(当期累計期間)

株式会社Craft Egg

(単位：円)

| 科 目 | 変 動 事 由 | 金 額 |
|------------|--------------|----------------|
| 【株主資本】 | | |
| 【資本金】 | 当期首残高及び当期末残高 | 101,075,000 |
| 【資本剰余金】 | | |
| 資本準備金 | 当期首残高及び当期末残高 | 1,075,000 |
| 資本剰余金合計 | 当期首残高及び当期末残高 | 1,075,000 |
| 【利益剰余金】 | | |
| 利益準備金 | 当期首残高及び当期末残高 | 24,193,750 |
| (その他利益剰余金) | | |
| 繰越利益剰余金 | 当期首残高 | 1,923,016,517 |
| | 当期変動額 | 317,842,617 |
| | 当期純利益 | △1,493,077,782 |
| | その他 | |
| | 当期末残高 | 747,781,352 |
| 利益剰余金合計 | 当期首残高 | 1,947,210,267 |
| | 当期変動額 | △1,175,235,165 |
| | 当期末残高 | 771,975,102 |
| 株主資本合計 | 当期首残高 | 2,049,360,267 |
| | 当期変動額 | △1,175,235,165 |
| | 当期末残高 | 874,125,102 |
| 純資産合計 | 当期首残高 | 2,049,360,267 |
| | 当期変動額 | △1,175,235,165 |
| | 当期末残高 | 874,125,102 |

個別注記表

(重要な会計方針に係る事項に関する注記)

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産・・・定額法によっております。

無形固定資産・・・定額法によっております。なお、ソフトウェア（自社利用）については社内における見込利用可能期間（5年以内）に基づいております。

2. 収益及び費用の計上基準

当社の主要な事業における主な履行義務の内容及び当該履行義務を充足する通常の時点（収益を認識する通常の時点）は以下のとおりであります。

なお、本人としての性質が強いと判断される取引については、顧客から受領する対価の総額を収益として認識しております。他方、顧客への財又はサービスの提供において当社がその財又はサービスを支配しておらず、代理人に該当すると判断した取引については、顧客から受領する対価から関連する原価を控除した純額、あるいは手数料の金額を収益として認識しております。

また、約束した対価の金額は、概ね1年以内に受領しており、重要な金融要素は含まれておりません。

ゲーム事業

ゲーム事業における主な履行義務は、ユーザーがゲーム内通貨を使って獲得するアイテム等を利用できる環境を維持することであり、当該履行義務はユーザーによるアイテム等の利用に基づき充足されるため、その見積もり期間に基づき収益を認識しております。

(株主資本等変動計算書に関する注記)

1. 当事業年度末における発行済株式の総数

普通株式 1,920株

2. 当事業年度末における自己株式の総数

該当事項はありません。

3. 当事業年度中に行った剰余金の配当に関する事項

①配当財産の種類：金銭

②配当総額：1,350,001,275円

③効力発生日：2022年12月9日

事業報告の附属明細書

事業報告に記載のとおりであります。

以上

計算書類の附属明細書

重要事項がないため記載を省略しております。

以上

監査報告書

監査役は、2022年10月1日から2023年9月30日までに第10期事業年度の取締役の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

監査役は、取締役及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、取締役、使用人、親会社の監査役その他の者と意思疎通を図り、取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿またはこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。

②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、会社の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

2023年12月1日

株式会社Craft Egg

監査役 川邊 俊彦